

保育所における自己点検・自己評価

令和6年度
河内西保育所

＊今年度の本所の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。
(記入方法)

- ・A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○をつけてください。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A : 大変良い
B : 良い
C : 一部検討を要する項目
D : 改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具体化にむけ、乳幼児の実態をふまえた重点目標を設定しているか。		○			・保育目標は新たに全体的な計画を策定しそれに基づき保育を展開していく。保育所全体での共通理解等は所属研修、職員会議、カンファレンス会議で保育指針をもとに保育間で子どもの姿を共有しそれに基づいた保育目標をたてている。 ・前年度を振り返り、職員で見直し、本所の環境、特色にあったものへ変更した。
	(2)目標は各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3)目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4)目標は前年度の反省をいかしているか。		○			
	(5)目標は全職員で検討し、かつ共有理解をはかっているか。	○				
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・子ども主体の保育が実践されている。 ・カンファレンス会議等で保育士が子どもの姿、対話を大切にして、子ども達と一緒に考える事で子どもと共に子どもたちのやりたいことを実現しその経験をみんなで共有することができた。そのため子どもの気持ちに寄り添った関りができる。また、子どもも友達や保育者等に自分の考えを表現したり、友達や保育士等の思いを聞くことを楽しいと感じ、話し合う・経験を共有することを楽しんでいる。
	(2)保育所保育指針に基づく援助、支援を適切におこなっているか。		○			
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。			○		
	(5)評価結果を基に、保育に改善を努めているか。		○			
	(1)1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいのか。		○			
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。		○			・日常の保育を生かしたつながりのある行事となっている。内容は職員で協議し子どもの遊びから広がりを持たせ更に行事として保護者と一緒に楽しめるものになるように取り組んだ。 ・子ども主体の行事が保護者にも受け入れられていると感じるが、保護者の願いや意見が反映できているかは未確認であるため、アンケート等を実施することを考えている。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎保育計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・安全点検は毎日実施が、子どもの生活環境と併せ職場環境として安全であるよう定期点検を丁寧に行う。 ・遊具・道具の整理整頓は工夫する必要がある。 ・掲示板が見えにくいいため、改善する。 ・地域の方との連携を密にし、不審者対応について、避難場所に連絡先を掲示する。
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。			○		
	(3)不審者に対応する周到的配慮を行っているか。			○		
	(4)掲示板・掲示場所を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			会計は速やかに処理を行った。
開かれた保育所づくり	施設交流・連携	(1)他施設等との年間計画は、保育目標や課題にそったものになっているか。		○		・小学校との連携において、公開保育での交流と小学校訪問と回数が少なかった。職員間交流等も行い、小学校との連携を密にしていく。
		(2)参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(3)常に、情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○	
	家庭地域との交流	(1)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○		・環境整備、保育参加では子ども・保護者・職員が一緒に子どもたちの遊びの充実のための環境整備を行った。作業を共にすることで職員と保護者、保護者同士の距離が近くなったと感じる。今後、保護者に得意な分野で協力しておらう機会を持ちたい。 地域の人材を活用し、手話・絵本の読み聞かせ・銭太鼓等いろいろな経験をすることができた。 ・地域サロンに出向き、地域の方との交流を楽しむ。回数を増やす。
		(2)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援推進	(1)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○		・子育て支援センターの利用者に保育所での行事に参加してもらい一緒に楽しむ場と機会を作った。 ・子育て支援センターが敷地内にあるため、所に通う子どもの保護者への育児相談はその都度受けている。支援センター相談員と連携を持ち、地域の子育て支援となるよう需要・共感を大切に声掛けを行った。
		(2)職員による育児に関わる「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(3)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1)保育所だより、クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		○		・ホームページ等でのドキュメンテーションはクラスごとで積極的に更新し主体的な遊びの大切さを情報発信した。HPを見て施設見学に訪れた方もおられた。 ドキュメンテーションはHPには掲載していたものの、家庭への配信をしていなかったのので来年度は掲示と併せて配信する。 ・保育所だよりを地域や学校に配布することで地域の方にも保育所内の活動を知っていただくことができた。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	・民生児童委員の施設訪問時に第三者委員会を兼ねて報告している。 ・市役所がアンケートを一括でおこなう。その結果から保護者の思いを汲み取り、保育運営改善を行う。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○		

* 令和5年度の苦情件数は0件です。

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的・合理的な運営組織になっているか。			○	意見を出し合いながら共同できる職員関係である。自然保育を中心に、子どもの主体性を重んじた保育理解の共有と保育力の向上を目指す。色々の意見をすぐにみんなで共有し、実行できる体制を整えた。 ・事務分掌を職員全員と共有して進めていく。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○			
	運営	(1) 各会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			テーマを明確にして会議を持ち、内容について活発に意見交換しながら話し合いができた。だがもっと連携していく。 ・司会進行・記録を交代で行うことで内容の理解も深まりつつある。 ・時間がない中、時間的に多い気もするが、目指す保育実践において必要。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○		
	年齢別・クラス運営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○		・子どもの育ちにおいて連携がしっかり持てたことで、職員が同じかわり方ができたので子どもにとっては迷いが少なかったと感じている。 ・年齢にあった環境づくり・支援をした上で異年齢保育のよさを活かしていきたい。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○		
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○		
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○		
		(6) 評価・資料(諸記録)を集積しているか。		○		
	保健・全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○		・ランチルームを設け、異年齢で食事をとり、楽しく食事しあう姿から、子どもが食べやすいことに対し前向きになり、一人一人の育ちが見られた。 ・ほけんだよりを毎月発行した。内容も保険を含め健康安全だより都市、幅広く内容を充実した。 ・避難訓練や交通安全など毎月行い時には消防士等の派遣もおこなって安全教育もおこなった。もっと交番や地域の方との協力体制を整えていく。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか。		○		
	研修	(1) 所内研修の計画・運営は適切か。	○			保育実践を踏まえた研修や子どものエピソードを集めて多くの職員で成長を確認しあった。人員配置を考えながらみんながより多くの研修が受けられるよう配慮し実践した。研修報告で学んだKとを全職員と共有した。会議では全員が発言する方式を用い、活発な意見交換と共有ができ風通しのよい会議となりつつある。
		(1) 各種研究会・研修会・講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			
		(2) 各種研究会・研修会・講習会での内容を所内に還元しているか。		○		
情報について		(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか。	○			個人情報は鍵がかかる場所での保管をし、許可を得てから閲覧するようにしている。 公文書発送の期日を守り、個人情報の適切な取り扱いができています。
		(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○			
		(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○			